

# 石材産業の明日を拓く

お墓の必要性を説く・国内加工業の再構築・中国との共生に向けて



一般社団法人  
日本石材産業協会  
The Japan Stone Industry Association  
〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2F  
TEL. 03-3251-7671 FAX. 03-3251-7681  
<http://www.japan-stone.org>



年次大会2013▶6月19日(水)・20日(木)▶会場 東京都立産業貿易センター浜松町館

## 基調講演

19日(水)  
13時30分  
開演!!

## こうすれば業界が元気になる 射場会長も実践！もうかる石屋の考え方

講師 小阪 裕司氏

Kosaka Yuji

●オラクルひと・しくみ研究所 代表  
九州大学客員教授



## 石屋は、単なる「モノ売り」ではない！

「お墓参り」は、心を豊かにしてくれる。

「先祖供養」という日本人が大切にしてきた習わしを、  
現代に生きる人々の中にリメイクする作業こそ、  
「心の時代」にお墓を売る方法である。

今日の変わりゆく消費社会において消費者は、所有するためにモノを買うのではなく、心の豊かさを得るためにモノを買うと言われている。売り手はあくまでもモノを売るわけではあるが、その売り方は「モノある生活」の価値の提案でなくてはならない。

本講演は、小売店の会員だけでなくすべての会員に「モノを売る」ことを考え直し、新たな視点を与えてくれる。  
作る立場の会員にとっても、モノが売れるためには避けては通れない「消費者の変化」を知るよい機会となろう。

### ◎講師紹介

博士(情報学)／オラクルひと・しくみ研究所代表

九州大学客員教授、静岡大学客員教授、中部大学客員教授、日本感性工学会理事。  
山口大学人文学部卒業(専攻は美学)後、大手小売業、広告代理店を経て、1992年  
オラクルひと・しくみ研究所を設立。人の「感性」と「行動」を軸にした独自のビジネス  
マネジメント理論を研究・開発し、2000年からは、その実践企業の会である「ワク  
ワク系マーケティング実践会」を主宰。現在、全都道府県から千数百社が集う。  
近年は研究にも注力し、工学院大学大学院博士後期課程修了。学術研究と現場実  
践を合わせ持った独自の活動は、多方面から高い評価を得ている。「日経M」(日本  
経済新聞社)での長寿人気コラム「招客招福の法則」をはじめ、連載・執筆多数。産  
官学にまたがり、年間80回以上の講義・講演を行う。

最新刊『価値創造の思考法』(東洋経済新報社)、『「心の時代」にモノを売る方法』

(角川書店)はじめ、著書多数。

## プログラム

19  
wed.

基調講演  
定時総会  
懇親会

13時30分～  
15時20分～  
18時～

※定時総会・懇親会は別途ご案内いたします

20  
thu.

ワークショップ

10時～

### タイムスケジュール

12:30  
13:15  
13:30  
15:20  
18:00

9:30  
10:00  
12:30  
14:15

受付開始▶登録料をお支払ください(両日共通登録料: ¥2,000)  
開会▶受付後、3F第1展示室へお進みください  
基調講演▶3F第1展示室にて  
定時総会▶3F第1展示室にて  
懇親会▶アジュール竹芝(13F・飛鳥)にて ※参加費: 5,000円

受付開始▶20日から参加の方は登録料(¥2,000)をお支払ください  
第1ワーク▶ワークショップはいずれも事前申込制です。  
第2ワーク▶詳細は裏面のお申込用紙にてご確認ください。  
第3ワーク

## ご挨拶

(社)日本石材産業協会 会長 射場一之



時代が変われば、活動のあり方は変わってきます。

しかし、変化にばかりとらわれ原点を見失えば、

発展の道は閉ざされてしまいます。「変えてはならないもの」は何か？ 「時代や地域に応じて変えるべきもの」は何か？ 本大会を通じて会員の皆さんのが“明日を拓くヒント”を掴んでいただければ幸いです。未来はもう始まっています。

## ご挨拶

年次大会2013実行委員長 戸高健司

今回は、日本の石材業界が抱える3つの課題を軸に、「石材産業の明日を拓く」をテーマに掲げ、基調講演、ワークショップを準備いたしました。例年に比べコンパクトな形での開催となりましたが、内容の濃いものとなるよう趣向を凝らしました。一人でも多くの会員が会場に足を運び、参加してよかったですと言つていただけることを願っております。

# 申込専用紙／参加許可書

↑ 申込先FAX:03-3251-7681 ↑



協会承認印を捺印し、整理番号を記入したこの申込専用紙が、  
当日の「参加許可書」になります。必ずご持参ください。

19 (水)  
日

## 基調講演

定員 300名

※参加資格  
会員・会員企業従業員・入会予定者

3F 第1展示室

登録料：お1人様 2,000円

登録料は2日間共通です。19日のみ、20日のみの  
参加でも、当日の受付にてお支払いいただけます。  
なお、ワークショップの当日申込は原則ございません。

- 参加には事前申込が必要です
- 定員制、先着順となります
- ワークショップは、同時間帯に参加でき  
るのはひとつだけです
- 申込書はコピーしてお使いください

20 (木)  
日

第1  
ワーク  
10:00  
～11:30

3F 第1展示室

定員 300名

日本人のお墓を日本の職人の手で  
～安価・良質な中国製品の輸入減少に備えて～  
中国製品の供給減に備えて、「国内  
加工」を活用していくための方策を検討する。小売、卸売、採石、加工の代  
表者によるパネルディスカッション

○加工部会・採石部会

中3F 会議室

定員 80名

お墓販売に必要な終活カウンセ  
リング

お墓の販売には製品の知識、宗教の知識が  
必要。そして今、さらに必要とされているのはカ  
ウンセリングです。ライフプランの構築をお手伝  
いする事で、さらなる顧客満足につなげます

○講師：社終活カウンセラーアソシエイテ  
ー会 理事 武藤頼胡氏

地下1F 会議室

定員 80名

第4回女性石材人フォーラム

“全国女性石材人サミット”本音でトーク！

石屋のおかみさん、看板娘の皆さん  
が、石材店生き残りの実践例を本音  
でトーク！ お茶とお菓子付きブチ子  
会!!

○担当：長江曜子（副会長）/ 岩崎令子（山形県支部会）

第2  
ワーク  
12:30  
～14:00

消えゆく中国墓石材  
～G623、G614が…

中国石材リーダーと輸入卸商部会員  
による最新情報  
小売店さん必見！ あなたの疑問に  
お答えします

○輸入卸商部会

墓埋法の許可権限者移行による  
石材業界への影響

平成22年4月、墓地の許可権限者  
が保健所から各市町村へ移行した。  
その結果、今、何が起こっているのか  
を検証する

○講師：柴田清（社会調査委員）/ 横田睦氏（社全日本墓園協会）

第3  
ワーク  
14:15  
～15:45

～お墓の必要性を説く～  
元気な石材店のビジネスモデル

パネルディスカッション形式による元  
気な石材店のビジネスモデル  
共同墓地の再活用・寺院墓地の営  
業手法・墓と家系図の相関関係など

○コーディネーター：射場会長

ポスト中国を探る！  
—インド、ベトナムの現地事情

中国にかわって供給地となるのは  
どこか？ 遠くても物価水準も高いが、  
実績のあるインドか？ 豊富な労働  
資源を持つが、未知数の部分が多い  
ベトナムか？ それとも……

第9回ストンマン・カフェ  
一步前に踏み出すための対話の場

石材業の未来に向かって、課題・解  
決策をオープンに話し合い、各自、明  
日からのアクションを明確にします

○加工部会・関連部会

## 基調講演・ワークショップ 申込書

●申込日 月 日

申込者名（フリガナ）

種別（○で囲んでください）

※1 協会承認印

会社名（フリガナ）

会員

住所（会社・自宅）〒

会員企業従業員

電話（会社・自宅・携帯）

入会予定者

FAX（会社・自宅）

※2 整理番号

① 上の申込書内の必要事項を記入

② 参加希望の基調講演、ワークショップの枠に○印を記入

③ 協会事務局へFAXにて送信（FAX.03-3251-7681）

④ 事務局より承認印※1、整理番号※2を捺印・記入の上、FAX返信されます

当日持参!!

- 申込期間：3月25日～5月25日 必着
- お申し込みは1人1枚にてお願いします
- 申込書は協会ホームページからダウンロード可能です。

(PDF版) <http://www.japan-stone.org/>

